

本市が目指す都市空間形成の理念

ネットワーク型 コンパクトシティ

連携・集約型都市



★輝く星と星(=拠点と拠点)
★星々を結ぶ(=軸の形成)

本市を取り巻くさまざまな問題

- 少子・超高齢社会、人口減少時代の到来
- 地球環境問題の深刻化、高度成長期に整備した公共資本ストックの老朽化
- 都市の顔である中心市街地の活力の低下 など

30年、50年先を見据えた、望ましい都市の形成に向けて

土地利用の適正化と拠点化の促進により、都市の「コンパクト化(集約化)」を図るとともに、拠点間における機能連携・補完、他圏域との広域的連携のための軸を形成・強化するなど、「ネットワーク化(連携)」を促進し、本市の都市の成り立ちを踏まえた、これからの人口規模・構造や都市活動に見合った都市の姿である、「ネットワーク型コンパクトシティ(連携・集約型都市)」の形成を目指します。

土地利用の適正化

… 都市的機能と自然環境との調和を目指した適正な土地利用

拠点化の促進

… それぞれの拠点における機能・役割分担の明確化と拠点規模の適正化、都市機能の質や機能性の向上(中心市街地、産業・観光の拠点、地域における既存の拠点など)

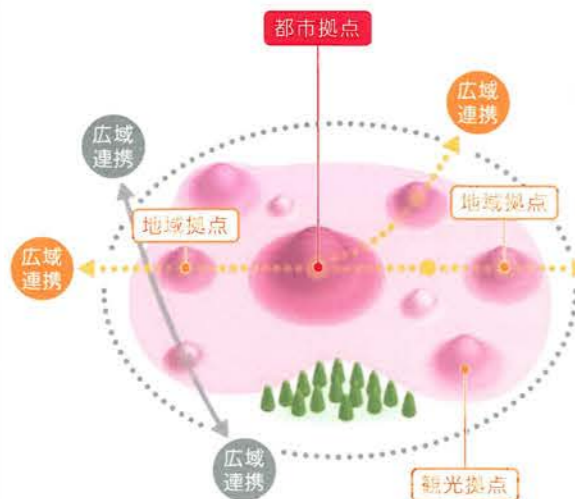
ネットワーク化の促進

… 拠点間における機能連携・補完、他圏域との広域的連携のための軸の形成・強化(幹線道路、公共交通機関、大量輸送機関、高速交通基盤など)

【 ネットワーク型コンパクトシティのイメージ 】

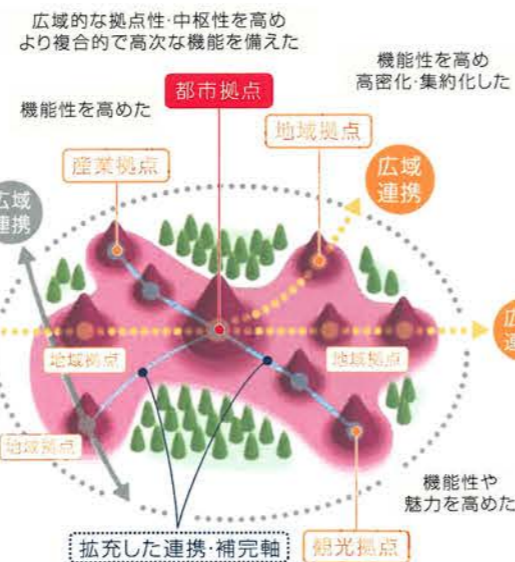
現在の都市の姿のイメージ

特徴やさかい目のはっきりしない
うすく広がった都市



将来の都市の姿のイメージ

高い機能性とアメニティが共生した
メリハリのある都市



宇都宮市議会議員 馬上 剛 市政報告会

ひろげよう!もって
住めば
愉快だ
宇都宮
UTSUNOMIYA

1 3年間を振り返って

2 委員会の経歴

3 過去の一般質問から

4 これからの宇都宮

5 その他



宇都宮市議会議員
うまがみ 剛
馬上 剛

3年間を振り返って

2011年、未曾有の大惨事となった東日本大震災直後、多くの皆様にご支援を頂き、市議会に送って頂いてから既に3年が経ちました。あらためて時の流れの早さを実感しております。

この間、皆様にお世話になったご恩は決して忘れることなく無我夢中で政治活動に励んで参りましたが、結果、今日まで大変なご無沙汰を重ねましたこととお許し頂きたいと存じます。

私にとってこの3年間は議会のいろはを習得する為の大切なかつ必要な時間でありました。その中で、政策を具現化していく上でのプロセスがいかに重要か… また、少数の意見に対しても真摯に耳を傾けることがいかに大切か…など、議会人としてのあり方を基本から学ばせて頂いたところです。

さて、いよいよ平成27年度をピークに宇都宮市は人口減少時代に突入していきます。政権交代後の経済政策・アベノミクスにより、失われた20年と言われた不況の時代からの脱却に向け少しだけ出口が見えてきた我が国の現状ではありますが、地方都市においてはその影響はまだ限定的と言わざるを得ません。また、消費税増税による経済の腰折れを懸念する声もある中、これからの宇都宮市がどうあるべきかを判断し、都市間競争に勝ち抜く強い宇都宮のまちづくりを推進していく為には、今日までの議会人としての経験を活かしつつ、さらに多くの皆様の声に耳を傾けて政策立案につなげていくことが大切であると考えます。



▲ 街頭演説 市長と共に



▲ 臨時議会にて質疑を行う



▲ 雪害対策 現地調査



▲ 冷害対策 現地調査



▲ 大谷陥没事故直後 現地調査

私は疲弊した中心市街地を地元とする唯一の市議会議員として、二荒の杜とともに栄えてきたこの街をもっと元気にする為、街中の再生を果たしつつ、誰もが安心して安全に暮らせるまち・宇都宮の創造に向けて「つながる社会・つなげる政策」をキーワードに全力で取り組んでいく所存です。宇都宮市議会の中でも3番目に若く、まだまだ未熟なところも多くあるかと存じますが、何卒、今後も変わらぬご支援を下さいますよう心からお願い申し上げます。

宇都宮市議会議員
馬上 剛

常任委員会・特別委員会・各種審議会

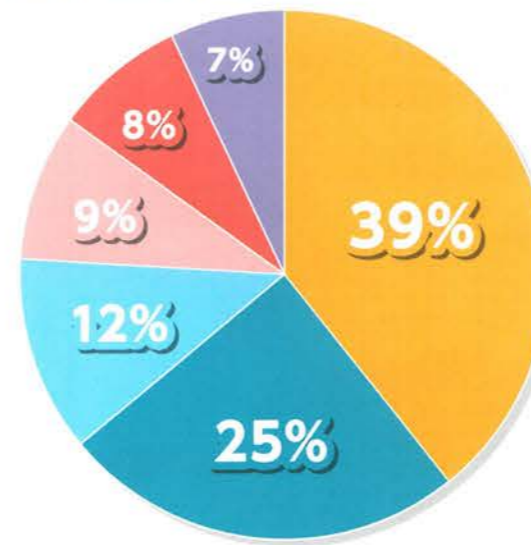
II 初当選から現在までの委員会経歴

平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
<ul style="list-style-type: none"> 総務常任委員会 議会制度検討会議 総合計画調査特別委員会 社会福祉審議会 農業再生協議会 宇都宮の人づくり 	<ul style="list-style-type: none"> 環境経済常任委員会 議会制度検討会議 JR 宇都宮駅周辺整備特別委員会 保健衛生審議会 食育推進会議 	<ul style="list-style-type: none"> 厚生常任委員会 副委員長 議会制度検討会議 NCC 調査特別委員会 環境審議会 都市計画審議会 	<ul style="list-style-type: none"> 総務常任委員会 委員長 議会制度検討会議 NCC 調査特別委員会 審議会未定

- ポイント!**
- 総務常任委員会(委員長)** 主として市の総合政策や行政経営、理財などを審議し、市政全般に携わる委員会です。
 - 環境経済常任委員会** 市の環境政策・農業政策・経済政策(商工振興や市場のあり方など)を審議します。
 - 厚生常任委員会** 市内各地域のことに加え、保健福祉や社会保障のことを審議します。
- この他、建設常任委員会と文教消防水道委員会があります。

過去の一般質問から

II 質疑内容の構成



- 財政と政策全般 39%**
JR線や東武線沿線の活性化・LRT・デマンド交通・高齢者対策・空き家対策等
- 中心市街地と賑わいの創出 25%**
市街地再開発・商工振興・各種イベント関連
- 子どもと教育 12%**
学校や通学路の安心安全・子育て支援・少子化対策・教育問題
- 環境・省エネ・新エネルギー 9%**
公共建築物の屋根貸し事業・釜川小水力発電実験・新エネルギー・都市緑化
- 災害・防災・減災 8%**
消防団の減少問題・災害に強いまちづくり・インフラ耐震化・防災計画
- 産業と雇用 7%**
企業誘致・ベンチャー育成・雇用

これらの質問から具現化した政策事例として、公共交通のさらなる拡充策である新規バス路線社会実験(南循環線・平松本町線)の試験運行や、釜川での省水力発電実験、イベントの効果的な運営、市場の一般開放に伴う活性化、中心市街地再開発、中心商店街出店補助対象の拡充などがあげられます。多くの皆様のご要望の中で未達の案件もございますが、今後も市民の皆様の声を代弁すべく必要な政策は1日も早く具現化されるように努めて参ります。